

令和6年度 第2回自然観察会

## バードウォッチング in昭和の森 参加者募集



木の葉が落ちた晩秋は、野鳥観察に絶好の季節です。  
公園内の探勝路を散策しながら、シジュウカラ、  
カワラヒワ、エナガ、シメ、アトリ等が  
姿を見せてくれる事を期待しています。

- 日時:11月17日(日) 午前8時~11時 (小雨決行)
- 場所:昭和の森公園
- 集合場所:昭和の森公園フィットネスセンター前
- 講師:羽田 収 日本野鳥の会会員、  
県自然観察インストラクター
- 参加対象:小さいお子さんから大人までどなたでも参加できます。
- 参加費:無料
- 参加に当たってのお願い:季節柄寒さ対策をお願い致します。また、飲み物、筆記用具をご用意下さい。双眼鏡、野鳥図鑑をお持ちの方はご持参下さい。
- 申込・問合せ:11月5日(火)までに、  
コミわか事務局:TEL/FAX 266-0034まで  
尚、準備、緊急連絡の為、お申込みの際お名前、参加人数、電話番号をお知らせ下さい。  
(自然環境部会)

第36回若槻郷土史研究会講演会

## 『日本最古より古い若月神社(檀田) 庚申塔の謎に迫る』



- 日時  
11月13日(水) 午後1時30分~3時30分
- 場所  
若槻コミュニティセンター体育館
- 入場料 会員以外は300円(会員は無料)
- 講演の演題・講師  
「日本最古より古い若月神社(檀田)庚申塔の謎に迫る」  
講師 金子 弘氏(若槻郷土史研究会元会長)  
全国最古の庚申塔は、埼玉県川口市実相寺の庚申塔、室町時代文明3年(1471)。千曲市中区観音堂の庚申塔は江戸時代初期寛永10年(1633)で長野県内最古とされている。  
若槻檀田若月神社の庚申塔には、平安時代後期仁平2年申3月(1152)の年号が刻まれ、実相寺の庚申塔より319年も古く、専門家の間ではあまりに古く現在に至っている。  
栗岩英治氏の「信濃荘園の研究」によれば後白河法皇の時代より、文治・応仁・天正年間と「証菩提院若槻庄(平安貴族の荘園としての若槻庄)」として名を留め、当若槻地区が大治4年(1129)に京都の菩提院の御領となっている。  
若月神社の庚申塔は、中国から庚申信仰が伝わった頃のもので、平安貴族によって行われた「守庚申」の営みが庚申像礼拝として考えられる。平安時代に誕生した荘園「若槻庄」まで遡って庚申塔との関連など探究したい。  
(若槻郷土史研究会)

## 「ようこそ市長室へ」を開催しました

8月19日(月)、長野市役所において「ようこそ市長室へ」を開催しました。若槻からは企画調整会議メンバー等9名が参加し、市長ほか長野市幹部と意見交換を行いましたのでご報告いたします。



議題	若槻からの要望等	長野市からの回答
若槻コミュニティセンターについて	豊野防災交流センターも開所し、若槻コミュニティセンターも建替え検討段階ではないか	長沼がまだ検討段階であり、若槻については令和8年度~12年度に建替え時期を示したい
	東側駐車場代替地の確保状況は?	現在探している状況
	公民館2階暖房用灯油補充の負担軽減策を提案	大変さは承知しており、対策を検討する
稲田児童クラブについて	運営負担を軽減するため、稲田児童クラブの子ども財団への移行を要望	稲田児童クラブは私設私営であり、公設公営施設を委託していることも財団への委託は困難
	住自協では運営継続が困難、徳間児童センター・プラザに統合できるよう環境整備を要望	統合するには子ども財団及び各施設との調整が必要となる
	次年度の支援員が不足しており、支援員確保に長野市の支援を要望	若槻隣接住自協エリアへの求人回覧など支援していく

※コミわかではコミュニティセンター建替えに向け建設推進委員会(仮称)を立ち上げ、候補地の選定など検討を進めることとします。また稲田児童クラブについては、次年度運営継続に向け市の協力も得て支援員確保に取り組みます。  
(コミわか事務局)

## おさがり交換会開催



9月7日(土)コミュニティセンター三登山ホールにおいて、おさがり交換会を開催しました。前日までに6名の方から109品提供して頂きました。また、昨年度の在庫品が200品。当日は、146品持ち込んで頂き品ぞろえが豊富になりました。  
今回のおさがり交換会では、手ぶら参加の方は4品100円としました。昨年は宣伝が不十分であったため、保育園等にパンフレットを配布しPRしたところ若槻地区以外の参加が多数見受けられ、32名のお子様連れが参加されました。  
手に取りお子様の体に合わせ、「これいいかな?似合うかな?」と微笑ましい光景を何度も拝見し「子育て中ですのでこの様なイベントはありがたいです」との嬉しい声も頂きました。もちろん、持ち込んで頂いた品と同数を持ち帰って頂きました。一定の成果だと思ふ反面数々の反省も見えてきましたので、次回のおさがり交換会は、より良い交換会になる様取り組みます。  
(自然環境部会)